

令和5年1月31日

保険薬局の先生へ

山形済生病院薬剤部

がんトレーシングレポート報告手順について

日頃より院外処方せんの応需ありがとうございます。この度当院では、がん治療に関するトレーシングレポートについて用紙での報告を廃止し、Google フォームを用いた報告を開始します。Google フォームで入力いただくと専用のフォーマットに自動で変換され返信されます。

①ホームページの『各種報告用紙』もしくは『がん領域』にあるトレーシングレポートのリンクあるいは二次元コードよりアクセスし、項目を入力してください。

下の二次元コードからもアクセス可能です。

A: 免疫チェックポイント阻害剤は [こちらから >](#)



B: 基本型は [こちらから >](#)



免疫チェックポイント阻害剤を使用中の場合は A での報告、免疫チェックポイント阻害剤以外の抗がん剤を使用の場合は B での報告、どちらも使用している場合は A、B 両方での報告をお願いします。

【当院で使用中の免疫チェックポイント阻害剤: ニボルマブ、イピリムマブ、ペムブロリズマブ、アテゾリズマブ】

副作用確認の際、別リンクの副作用確認シートをご活用下さい。

②PDF での返送

①で入力いただいたメールアドレスへ入力内容を PDF で返送します。

重要項目の該当、その他 Gread3 以上の場合、電話での報告をお願いいたします。

③処方医師への報告

いただいた情報は Gread に応じて当院薬剤部より処方医師へ報告を行います。

- ・Gread1: カルテへ記載
- ・Gread2: 用紙にて医師へ伝達、およびカルテへ記載
- ・Gread3: 電話にて医師へ報告し対応、およびカルテへ記載

処方医師より情報に対する返事があった場合は当院薬剤部よりFAXでお知らせいたします。(確認完了の報告は省略させていただきます)

ご意見、ご要望、ご質問等ありましたらお問い合わせください。

開始時期: 令和5年2月1日より

山形済生病院薬剤部 TEL: 023-682-1111(代表)